

デジタル化? IT活用?
どこから手を付ければ
良いのかわからない

ECサイト構築など
専門家の
アドバイスが欲しい

テレワーク・
オンライン会議導入
検討するも、先に進まない

全国の中小企業のIT化を 専門家が徹底サポート

デジタル化を促進したい中小企業と
スキルを活かしたいIT専門家を募集します。

デジタル化・IT活用に悩む
全国の中小企業



フリーランス、副業、兼業の
IT専門家

中小企業デジタル化応援隊事業とは?

全国の中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題を解決する一助として、デジタル化・IT活用の専門的なサポートを充実させるため、フリーランスや兼業・副業人材を含めたIT専門家を「中小企業デジタル化応援隊」として選定し、その活動を支援します。

要件を満たす支援を提供したIT専門家に対して、最大3,500円/時間(税込)の謝金が事務局から支払われるため中小企業は通常の間単価から上記金額(最大3,500円/時間(税込))を差し引いた金額でデジタル化推進のための支援を受けることができます。

※ IT専門家の時間単価は、中小企業とIT専門家の契約により決定されます。

※ 中小企業の実費負担が最低500円/時間(税込)以上あることが謝金支払の要件になっています。

相談費用の一部を国が負担!

✓ ~3500円/時まで

※企業側は、500円以上/時の負担が必要です。
※IT専門家に対してお支払いします。

✓ 1案件あたり最長6か月、
1企業あたり累計30万円まで
1専門家あたり累計150万円まで

※謝金額の累計が上記の範囲内であれば、何度でもご利用いただけます。
※2021年2月までの支援が対象です。

例: 4,000円/時間単価(税込)のIT専門家と40時間の支援を内容とする準委任契約を締結した場合、中小企業の費用負担は500円(税込)×40時間=20,000円(税込)、専門家への謝金額は140,000円(税込)



中小企業のデジタル化のステップ

会社の状況に合わせて、支援策を上手に活用してデジタル化を進めましょう。
中小企業デジタル化応援隊も伴走してサポートします！

0. 自社のどこに問題があるのか分からない！

【ステップ0】課題整理

経営課題を解決するための
デジタル化手段を調べます。

支援策

よろず支援拠点など（経営相談）
IT 戦略ナビ（中小機構）
IT 経営簡易診断（中小機構）

1. どんなITツールが良いのか分からない！

【ステップ1】情報収集

経営課題を解決するための
デジタル化手段を調べます。

支援策

ここからアプリ（中小機構）
スマートSMEサポーター（ベンダー認定）
決済高度化ポータルサイト（決済業務の電子化）
中小企業共通 EDI（電子受発注）

2. どうやってデジタル化すれば良いのか分からない！

【ステップ2】導入

デジタル化の計画を立てて、
導入します。

支援策

生産性革命推進事業
（ものづくり補助金、IT導入補助金、
持続化補助金）
中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン

3. どうやれば効果が出るのか分からない！

【ステップ3】活用

デジタル化手段を安全に
活用します。

支援策

SECURITY ACTION

デジタル化応援隊の伴走支援

【関連施策】

取引先とのデジタル化の協力 パートナーシップ構築宣言
取引先からのデジタル化の強要 / コスト転嫁 下請駆け込み寺

[ステップ0]
課題整理

自社の経営課題を整理して、 デジタル化の目的を明確にしましょう。

よろず支援拠点など（経営相談）

- 1** 全国47都道府県のよろず支援拠点において、専門家が何度でも無料で、様々な経営相談に対応いたします。

>> 最寄りの**よろず支援拠点**までご相談ください。

ご相談先

以下のURLまたは右のQRコードをご確認ください。
<https://yorozu.smrj.go.jp/base/>



- 2** ご相談の内容に応じて、無料で専門家派遣が受けられます。
※派遣申請に当たっては、事前によるず支援拠点または地域プラットフォームへのご相談が必要です。

>> 最寄りの**よろず支援拠点・地域プラットフォーム**までご相談ください。

ご相談先

よろず支援拠点については、①のお問合せ先を、地域プラットフォームは以下のURLまたは右のQRコードをご確認ください。
<https://www.mirasapo.jp/regionplatform/about.html>



「IT戦略マップ」の策定 (IT戦略ナビ)

IT経営簡易診断

- 3** Web上で、自社の課題が見える化した「IT戦略マップ」を作成。課題に応じたおススメのITソリューションの情報を提供します。
※2020年12月中旬グランドオープン予定

詳細は
こちら

以下URLまたは右のQRコード
よりご確認ください。

<https://it-map.smrj.go.jp/>



- 4** 中小機構が、無料でIT活用可能性を診断します。
3回の面談を通じて、経営課題・業務課題を整理して、IT活用可能性を提案します。

詳細は
こちら

以下URLまたは右のQRコード
よりご確認ください。

<https://www.smrj.go.jp/sme/enhancement/diagnosis/index.html>



【ステップ1】
情報収集
①

デジタル化の技術動向を調べましょう。

「テレワークを実施するための ポイントを知りたい」

「中小企業のテレワーク対応に ついて」(ここからアプリ)

- 1 中小機構では、「テレワーク」に焦点を当て、その有効性や導入に向けて検討いただくべき事項、テレワーク導入に際してあわせて活用を検討いただくことが望ましいツール等について情報提供しています。

アクセス 以下URLまたは右の
QRコードよりご確認ください。

[https://ittools.smrj.go.jp/info/
feature/cp577f000000uqj.php](https://ittools.smrj.go.jp/info/feature/cp577f000000uqj.php)



「他社の導入事例を知りたい」

「ミラサポPlus(事例ナビ)」 「ここからアプリ(導入事例)」

- 2 中小企業庁では、中小企業の経営向上等の事例を情報提供しています。「条件絞り込み」の「お困りごと」で「IT化」を選択して下さい。

- 3 中小機構では、中小企業のITツール導入事例を情報提供しています。

アクセス 以下URLまたは右の
QRコードよりご確認ください。

[https://jirei-navi.mirasapo-plus.
go.jp/](https://jirei-navi.mirasapo-plus.go.jp/)



アクセス 以下URLまたは右の
QRコードよりご確認ください。

[https://ittools.smrj.go.jp/case/
index.php](https://ittools.smrj.go.jp/case/index.php)



「デジタルトランスフォーメーション(DX)が 何かを知りたい」

「DX推進を支援する各種施策」

- 4 情報処理推進機構(IPA)では、デジタル技術を使って新事業創出や経営変革を行うDXについて情報提供しています。

アクセス 概要動画:以下URLまたは右の
QRコードよりご確認ください。

<https://youtu.be/7MR6CHZ9W1c>



アクセス 説明ページ:以下URLまたは右
のQRコードよりご確認ください。

[https://www.ipa.go.jp/ikc/
our_activities/dx.html](https://www.ipa.go.jp/ikc/our_activities/dx.html)



[ステップ1]
情報収集
②

経営課題を解決するための デジタル化手段を調べましょう。

「活用出来るITツールを探したい」

「ここからアプリ」

- 1 中小機構が運営するWebサイトから、企業が抱える経営課題をIT活用により解決するための情報を提供します。

アクセス

以下URLまたは右のQRコードよりご確認ください。
<https://ittools.smrj.go.jp/>



「ITツールの利活用を支援してくれる
ベンダーなどを探したい」

「認定情報処理支援機関
(スマートSMEサポーター)」

- 2 中小企業(SME)の生産性向上に役立つ最適なITツールを提供し、ITの利活用に係るアドバイスや情報提供等を行う者として認定を受けた情報処理支援機関(ITベンダーなど)が、ITの利活用を支援します。

アクセス

以下URLまたは右のQRコードよりご確認ください。
<https://smartsme.go.jp/>



「決済業務の電子化の方法について
知りたい」

「決済高度化ポータルサイト
(決済業務の電子化)」

- 3 インターネットバンキング、電子記録債権(でんさい)、入金消込にかかる業務を効率化する全銀EDIシステム(愛称:ZEDI(ゼディ))、税金・公共料金の電子納付といった、電子的な決済手段などに関する情報を提供します。

アクセス

以下URLまたは右のQRコードよりご確認ください。
<https://www.zenginkyo.or.jp/kessai/>



「FAXや書面での受発注を
電子化したい」

「中小企業共通EDI(電子受発注)」

- 4 受発注業務などで、取引先の個別の都合で、異なる受発注手順により非効率な業務手続きを強いられていた取引環境を改善するため、中小企業取引に最適化・標準化された企業間データ交換の仕組み(EDI)の導入を支援します。

アクセス

以下URLまたは右のQRコードよりご確認ください。

<https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/gijut/edi.htm>



アクセス

「つなぐITコンソーシアム」
(EDIベンダーなどの組織)に
御相談ください。

<https://tsunagu-it.com/cons/>



[ステップ2]
導入

デジタル化の計画を立てて、 支援策を活用して、安全に導入しましょう。

生産性革命推進事業（ものづくり補助金、IT導入補助金、持続化補助金）

- 1** 中小企業の生産性向上の取組を支援します。
中小企業の制度変更への対応や、生産性向上の取組状況に応じて、
設備投資（一定のシステム開発投資を含む）、IT導入、販路開拓等を補助金で支援します。

（概要）※通常枠（他にコロナ対策特別枠あり）

	対象	補助上限	補助率
ものづくり・商業・ サービス補助金	中小企業・ 小規模事業者	1,000万円	中小 1/2 小規模 2/3
IT導入補助金	中小企業・ 小規模事業者	450万円	1/2
持続化補助金	小規模事業者	50万円	2/3

詳細は
こちら

詳細は、下記ポータルサイトからご確認ください。
（中小機構・生産性革命推進事業ポータルサイト）
<https://seisansei.smrj.go.jp>



中小企業の情報セキュリティ対策ガイドライン

- 2** IPAが、デジタル化に必須なセキュリティ対策項目を情報提供します。

お問合せ先

以下URLまたは右のQRコードよりご確認ください。
<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/sme/guideline/>



【ステップ3】
活用

デジタル化手段を
安全に活用しましょう。

その他
関連施策
①

取引先企業と協力して
デジタル化しましょう。

SECURITY ACTION

1 中小企業自らが、情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度であり、身近なところから情報セキュリティ対策を始めていただくための制度です。

お問合せ先 以下URLまたは右のQRコードよりご確認下さい。

<https://www.ipa.go.jp/security/security-action/index.html>



パートナーシップ構築宣言

1 大企業と中小企業が、共に成長できる持続可能な関係の構築に取り組むことを宣言するものです。取引先のテレワーク導入の支援を行う旨の宣言をしている企業もありますので、取引先企業が宣言しているか御確認下さい。

お問合せ先 以下URLまたは右のQRコードよりご確認下さい。

<https://www.biz-partnership.jp/index.html>



その他
関連施策
②

以下のような、不適切な取引の可能性が有るときは、
相談窓口にお問い合わせしましょう。

●取引先から取引継続の条件として取引先のIT導入費用の分担を求められた。●独自仕様のWebシステムでの発注しが行わないと言われた。●金型加工の設計データを無償提供すると言われた。

下請かけこみ寺

2 中小企業が抱える取引上の様々な悩み相談への対応や、裁判外紛争解決手続(ADR)による迅速なトラブルの解決を実施しています。

お問合せ先 フリーダイヤル 0120-418-618 (受付時間:平日 9:00~12:00、13:00~17:00) 詳細は、以下URLまたは右のQRコードよりご確認ください。

<https://www.zenkyo.or.jp/kakekomi/>



参考情報

様々な中小企業支援施策の情報を入手しましょう。

ミラサポPlus (中小企業庁)

1 中小企業の皆様に、中小企業支援施策(制度)を「知ってもらい」「使ってもらい」ことを目指し、制度をわかりやすく検索できる機能や、各制度の説明や申請方法をご案内しています。是非、ご登録下さい。

お問合せ先 以下URLまたは右のQRコードよりご確認下さい。

<https://mirasapo-plus.go.jp/>



J-Net21 (中小機構)

2 中小機構では、経営に役立つ情報を集めて、起業・創業、事業承継、組織強化などテーマ別にご紹介しています。是非、メルマガ購読にご登録下さい。

お問合せ先 J-Net21 概説: 以下URLまたは右のQRコードよりご確認下さい。

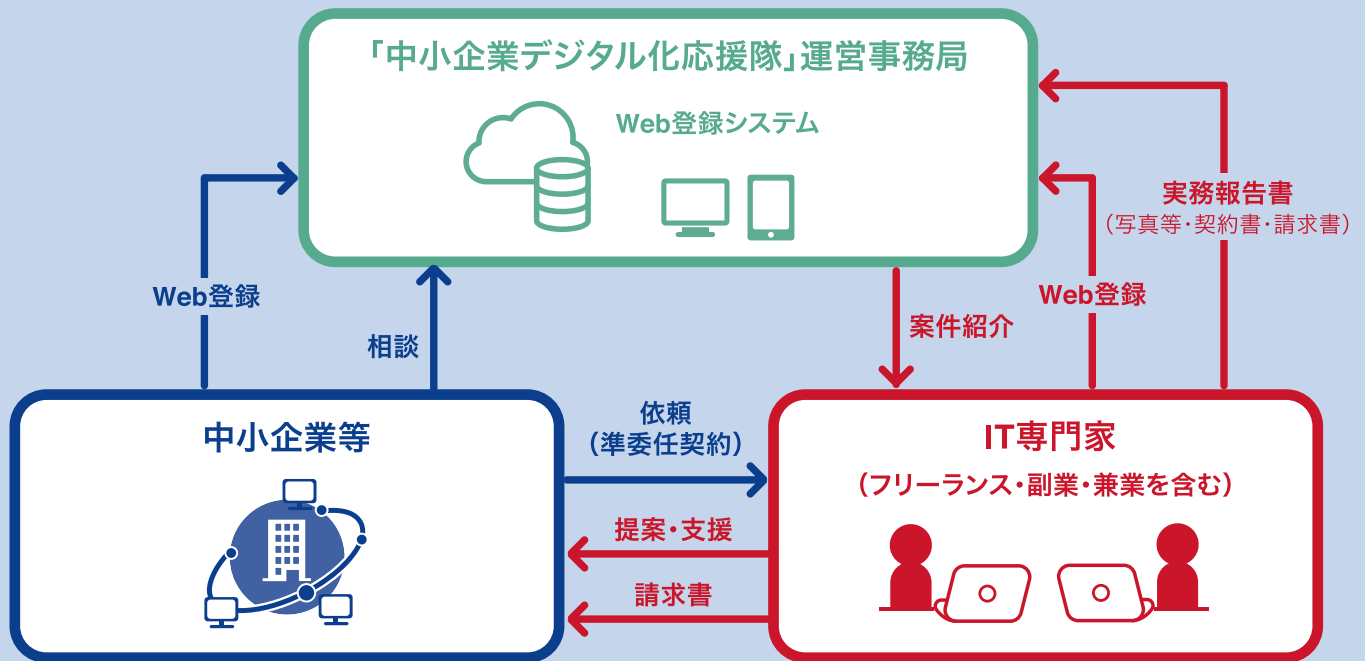
<https://j-net21.smrj.go.jp/>



お問合せ先 メルマガ購読: 以下URLまたは右のQRコードよりご確認下さい。

https://krs.bz/smrj-hp/m/j-net21_entry





対象となる業務例

- デジタル化を伴う経営課題の分析・把握・検討
- IT導入に向けた支援(例:テレワーク、Web会議、ECサイト、キャッシュレス決済、セキュリティ強化等)

※幅広いデジタル化関連のコンサルティングが対象 ※デジタル関連コンサルティング等をはじめとした
準委任契約に基づく支援が対象(コンテンツ制作やデザイン等の請負契約については、本事業の対象外)
 中小企業デジタル化応援隊(IT専門家)がデジタル化・IT活用の悩みをハンズオン支援で解決!

中小企業等募集について		IT専門家募集について
事業実施期間	2020年9月1日(火)~2021年1月31日(日) (支援事業実施期間2020年9月1日(火)~2021年2月28日(日)) <small>※本事業への登録は2020年9月1日から可能です。なお本事業のIT専門家による支援案件完了の期限が2021年2月28日までとなっておりますので、それまでにIT専門家登録~中小企業との契約締結・支援活動完了を行っていただく必要がございます。</small>	
中小企業等の範囲	● 業種・組織形態、● 資本金、● 従業員数に関する詳細は、Webサイトを参照してください。	IT専門家の範囲 ● 個人として本事業への参加を希望するフリーランス・副業・兼業の方 ● 中小企業等経営強化法に定められた認定情報処理支援機関としての認定を受けた法人に所属する者(なお、認定情報処理支援機関が自社に所属する者にIT専門家として活動させる場合は、予め事務局が指定する様式に基づき、本事業に参画する認定情報処理支援機関として登録を行うものとする。)

当事業参加による効果・メリットは?

中小企業・小規模事業者の方

- ☑ スキルや専門知識のあるIT専門家をご紹介! また謝金制度により通常よりもリーズナブルに支援が受けられます!
- ☑ 「テレワーク」の始め方をわかりやすく教えます!
- ☑ 「電子マネー」導入方法をお伝えします!
- ☑ 「チャットツール」で社内コミュニケーション活性化のお手伝いをします!



IT専門家の方

- ☑ 相談に対応できるスキルや知識があれば特別な資格などは問いません!
- ☑ 副業・兼業として専門知識やスキルを活かせます!
- ☑ 「ここからアプリ」や「支援提供パッケージ」等の提供により、IT専門家の効率的な活動をバックアップします!
- ☑ オンサイト支援だけでなくオンライン支援もOK 幅広い支援案件が謝金対象!



APP ここからアプリ



11月版ver1.0

お申込み・ご相談・お問い合わせは、こちら

中小企業デジタル化応援隊事業事務局 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-1 新宿ロイヤルビル7階

<https://digitalization-support.jp/>

中小企業デジタル化応援隊事業



運営会社
 ※当事業は中小企業基盤整備機構の施策であり、アデコ株式会社が事務局として実施します。